



こんにちは！**白木**です。  
いつもありがとうございます！

6月4日～10日は『歯と口の健康週間』です！  
6月4日の『むし歯予防デー』でご存知の方も多いかもしれませんね。

例年、テレビや雑誌などでも**歯とお口の健康に関する情報**が数多く発信されるようになり、関心が高まる方も多いことでしょう。

去年までは『歯の衛生週間』という呼び方をしていましたが、今年から『歯と口の健康週間』に名称がリニューアルされました。

その背景は、歯の寿命を延ばすためには『歯』だけではなく、『口』全体のことを考える必要があることが分かってきたからでしょう。

以前は、歯の病気と言えば『むし歯』というのが一般的な考え方でした。

しかしながら、近年むし歯にかかる人たちは少しずつ減少しつつあります。

一方で、歯ぐきなど歯の周りの病気である**『歯周病』の患者さんが増加しています。**

また、大人になってから歯を失う原因になるのは、**むし歯よりも歯周病のほうが圧倒的に多い**ことも分かっています。

むし歯にしても歯周病にしても、大切なことは**『早期発見』と『早期治療』**です。

**健康で豊かな人生をより長く楽しむために、『歯と口の健康』も守り続けていきましょう！**

### 知っておきたい歯とお口の基礎知識 V.O.I. 32

#### 歯と全身疾患の関係(5)



『歯の病気と全身の健康との関係』、今回は『低体重児出産』（早産）についてお話しします。

低体重児出産（早産）とは、**赤ちゃんが早すぎる時期にしかも体が小さすぎる状態で生まれてくることです。**

そのような赤ちゃんには、**さまざまな病気にかかる危険性がある**ことが分かっています。

きちんと呼吸ができなかったり、脳に障害があったり、目が良く見えなかったり、このようなリスクが健常児と比べて大きくなります。

低体重児出産と妊婦さんの歯周病については、欧米では1980年代から研究されてきました。

その結果、**早産をした女性は健常児を出産した女性に比べて歯周病にかかる割合が多い**

ということが明らかになっています。

また、**歯周病にかかっている人を治療すると早産の発生率を減少させることができる**ということも明らかになりました。

現在の日本では、37週以上の低体重児はどんどん増えてきており、出産のうち11%ぐらいの割合で生じています。

妊娠中は食事や歯みがきなどの生活習慣やホルモンバランスの影響で、**歯ぐきに炎症が現われやすく、歯周病を悪化させやすい**状態です。

つまり、**歯周病が低体重児出産のリスクになる**にもかかわらず、妊娠中は歯周病にかかりやすいということです。

妊娠中の歯周病に気をつけて欲しいと思います。

# 歯つびい通信



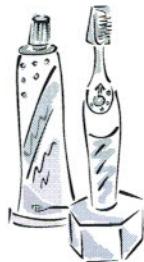
## 通信

2013年6月号

### 電動・音波・超音波歯ブラシの効果

電動歯ブラシや音波歯ブラシ、超音波歯ブラシなど歯ブラシも進化しています。手磨きによるブラッシングと電動歯ブラシでは、歯周病予防効果の違いはあるのでしょうか？

電動歯ブラシのメリットといえば、手を動かさなくて振動により短時間で歯磨きができる。音波歯ブラシは電動歯ブラシよりさらに振動回数が多く、歯周病を引き起こす要因の歯垢を取り除く能力が高いとされています。さらに超音波歯ブラシは、ブラシが接触しない部分の歯垢も除去でき歯垢がつきにくく落ちやすくなるといわれ、歯周病予防や口腔炎の改善にも効果が期待できます。デメリットといえば電動歯ブラシ、音波歯ブラシの順に価格も高くなり、超音波歯ブラシでは15000円を超えるものもあります。使いなれない場合、電動歯ブラシや音波歯ブラシは振動によって頭痛を覚えることがある手先を動かすのが辛い高齢者には電動歯ブラシは適していますが、歯磨きを覚え始めた子供にはまずは手磨き用の歯ブラシで磨き方の基本を教えてあげましょう。また、電動や音波、超音波歯ブラシでも歯と歯の間の歯垢は手磨き同様に完全に取り除くことはできません。デンタルフロスや歯間ブラシを併用すれば歯周病予防効果はグッと高まります。（参照：パナソニック株式会社ホームページ）



～骨元気レシピ～  
**切干大根の中華風白和え**

カロリー：146kcal、たんぱく質：7.2g、カルシウム：198mg  
マグネシウム：80mg、ビタミンD：6.6μg、ビタミンK：119μg（1人分）

★材料★（2人分）

- ・切干大根（乾） 10g
- ・きくらげ（乾） 3g
- ・ほうれん草（3cm幅） 1/2束
- ・にんじん（千切り） 20g
- ・木綿豆腐 150g
- ・すりごま 大さじ1
- ・オイスターソース 大さじ1
- ・ごま油 大さじ1/2
- ・塩 少々

★作り方★

- ① 切干大根・きくらげはたっぷりの水でやわらかく戻し、サッと茹でて水気を絞る。冷めたら食べやすい大きさに切る。
- ② ほうれん草・にんじんはやわらかく茹でて水気を切る。
- ③ 鍋にたっぷりの湯を沸かし、沸騰したら豆腐を入れて再沸騰したらザルにあげて冷ます。
- ④ ホウルに①・②・③を入れて【A】で和え、塩で味を調える。

【A】

★栄養コメント★

雨が多く日光を浴びる時間が少ない梅雨の時期には、太陽のパワーをたっぷり浴びた「乾物」を使った料理がおすすめです。切干大根には丈夫な骨づくりに欠かせない『カルシウム』が豊富です。カルシウムは骨や歯の主な成分ですが、他にも筋肉の収縮を助ける・血液の凝固作用を促す・精神を安定させるなど生命維持にも大切な働きのあるミネラルです。でもカルシウムばかりを摂っていても丈夫な骨はつくられません。吸収を高める次の5つの栄養素と一緒に摂ることが大事です。1つ目はごまに含まれる『マグネシウム』、骨をつくる成分であると同時に様々な酵素の働きを助けます。2つ目はきくらげに含まれる『ビタミンD』、腸管からのカルシウムの吸収や血液中のカルシウム濃度を調節する働きをします。3つ目はほうれん草に含まれる『ビタミンK』、コラーゲンの働きを活性化してカルシウムの流出を抑制する働きがあります。4つ目は豆腐に含まれる『たんぱく質』、カルシウムを骨に吸着させる働きで強い骨をつくります。5つ目は豆腐に富む『イソフラボン』、女性ホルモンに似た働きで骨からのカルシウムの流出を抑えてくれます。今回の白和えには、骨がイキイキ元気になる栄養素がたっぷり！オイスターソースを使えばいつもの白和えが中華風に早変わりです☆夏のレジャーに向けて、まずは丈夫な骨づくりから始めましょう！

★切干大根の中華風白和えのポイント★

すべての食材は、水気を切ってから和えるようにしましょう。豆腐は木綿でも絹でもOK！木綿ならコクが出て、絹ならなめらかに仕上がります。

からだに  
**美**味しいレシピ  
おしえチャオ！

### いざという時のための防災用品

日本大震災から2年が経ち、自然災害に対する防災意識は世界中で高まっています。特に地震は、火災などの二次災害や停電、断水などライフラインの停止が心配されます。「このことから」「災害時に本当に役に立つか？」に焦点を当てた防災用品をご紹介します。

- ☆電動・音波・超音波歯ブラシの効果
- ☆いざという時のための防災用品
- ☆からだに美味しいレシピおしえチャオ！
- ～骨元気！切干大根の中華風白和え～